

2024年5月7日作成 Ver.5.0

## 《情報公開文書》

低侵襲心臓手術における安全な下肢送血とは何か？  
～当院での送血法の変遷からみた考察～

## 研究の概要

【背景】心臓弁膜症に対する手術のアプローチ法には胸骨正中切開法と右小開胸法の2つがあり、後者は前者に比べて術後の回復が早いという特徴があり、低侵襲心臓手術（MICS: minimally invasive cardiac surgery）と称されています。本邦ではここ10年、MICSのニーズが高まり多くの施設で行われ、恩恵を受ける患者様は増加の一途を辿っています。しかしながらMICSになれて安全に手術が施行できるまでの期間に起因する合併症、特に体外循環の下肢送血関連合併症（例えば術中大動脈解離や下肢虚血、脳塞栓）が散見、報告されるようになり、MICSの安全性を担保するための重要性、それら合併症の予防、回避の重要性が唱えられています。

【目的】MICS(Minimally Invasive Cardiac Surgery：低侵襲心臓手術)における送血ルート、カニューラサイズと合併症の関連性を調査し、安全な送血に関連する因子（大腿動脈径、カニューラサイズ、送血場所など）を明らかにすること

【意義】本研究によって送血関連合併症のない、安全なMICS体外循環体制の確立に寄与する事ができると考えられるため研究を行います。

【方法】カルテ情報を用いて、送血場所、送血カニューラのサイズそして、合併症の内容と頻度についてデータ解析を行います。

## 対象となる患者さん

当院で2010年4月～2023年6月13日までの間に右小開胸で手術を行った心臓弁膜症症例の患者さんを対象とします。

## 研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。

- ・ 診断名
- ・ 年齢
- ・ 性別
- ・ 身体所見
- ・ 手術内容
- ・ 体外循環情報

<p>・検査結果（CT やエコーなどの検査データ）など 本研究で利用する情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。</p>	
<b>情報の利用開始予定日</b>	
<p>本研究は 2024 年 5 月 16 日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。</p>	
<p>あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。</p> <p>ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。</p> <p>あらかじめご了承ください。</p>	
<b>研究実施期間</b>	
<p>研究機関長の許可日～2024 年 8 月 31 日</p>	
<b>研究実施体制</b>	
研究責任者	所属：長崎大学病院 ME 機器センター 心臓血管外科 氏名：野田 政宏 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095 (819) 7863
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
<b>問い合わせ先</b>	
<b>【研究の内容、情報等の利用停止申し出について】</b> 長崎大学病院 ME 機器センター 担当者名：野田 政宏 〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095 (819) 7863 FAX 095 (819) 7484	
<b>【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）</b> 苦情相談窓口：医療相談室 095 (819) 7200 受付時間 : 月～金 8:30～17:00 (祝・祭日を除く)	